

1 審査対象事項	<input checked="" type="checkbox"/> 研究計画      研究成果の出版・発表      審査が必要と認められる研究等
2 研究課題	大腸がんの新しいスクリーニング検査としての血清バイオマーカーの評価
3 研究者名	大阪がん予防検診センター 内視鏡検診部部長 岡野彌高
4 研究協力者名	大阪がん予防検診センター 所長 黒田知純 大阪がん予防検診センター 臨床検査室室長 田路英作 大阪がん予防検診センター 看護長 前田智聰、 Phenomenome Discoveries Inc.日本統括ディレクター 山崎泰代
5 研究の概要	<p>大阪がん予防検診センターに訪れる腹部症状のない検診受診者の同意を得た上で採取した血液の血清(以下、試料)を凍結保存し、定期的にフェノメノーム社の検査施設(茨木市)に送付する。フェノメノーム社ではすでに確立されている大腸がんの特異的な生体内代謝産物の分析法にて試料を解析する。この際、データ解析担当者には、個人情報保護の見地から連結可能匿名化した受診者IDのみが与えられる。研究者は試料の解析結果と受診者が受けた大腸がん検診(便潜血反応)の結果とを比較検討して、そのデータの蓄積を行い、大腸がん検診における本法のスクリーニング検査としての評価を、10年をめぐりに長期的に行っていく。1年当たり、5000の試料解析を目標とし、毎年度末には、その結果をセンター内連絡会などで報告する。</p>